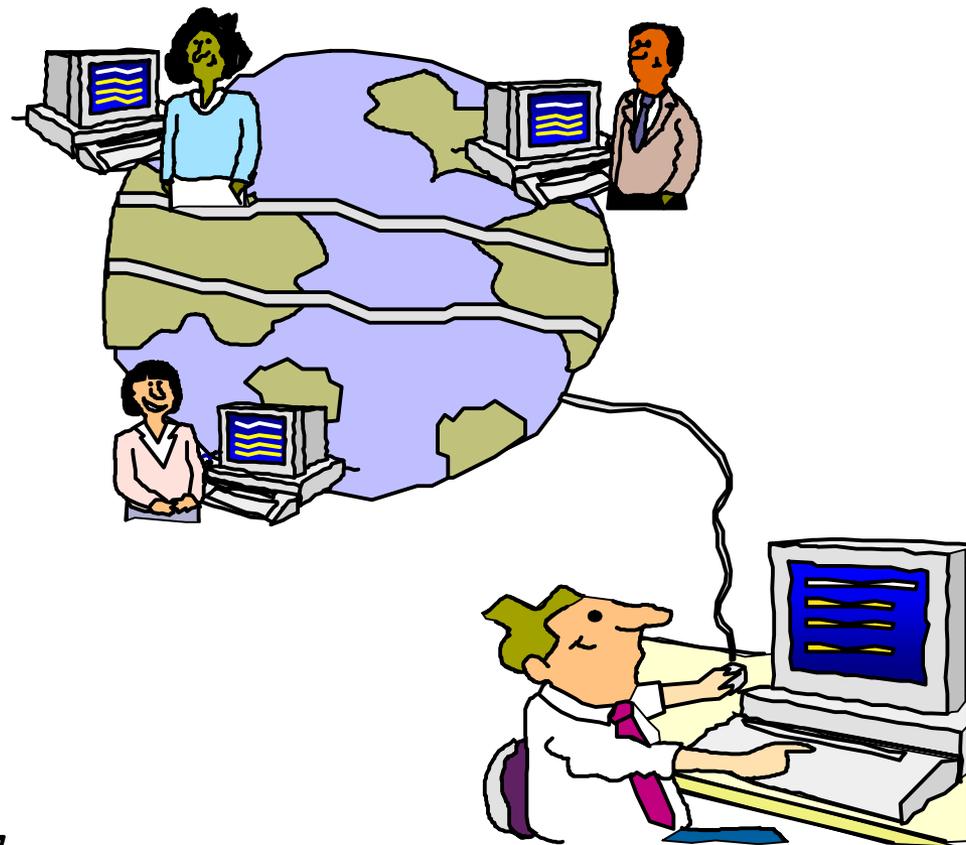


Being Digital

中小建設業の受注を増やす経営戦略



2007年11月9日

新南陽商工会議所 げん気塾

中小建設業の受注を増やす営業戦略

そもそも
この演題は
成立するのでしょうか

学習の高速道路と大渋滞

羽生善治

乗るか乗らないのか
乗れば近道
しかしその先には大渋滞
が待っている

経営 = 環境 × 原理

経営とは
環境と原理の乗数
でしかありません

環境と原理を知る

恰も一身にして
二生を経るが如く
一人にして
両身あるが如し
(福沢諭吉)

世の中は
大きく
変わりました

建設業を
取り巻く環境は
厳しさを
増しています

内的要因

外的要因

グローバルイズム
金融資本主義

**グローバル経済圏への接続
(勝ち組)**

**ドメスティック経済圏
(負け組)**

今回は
外的要因
を語ることは
しません

私たちが
が
今出来ること
を考えてみましょう

インターネット社会 の環境と原理

私は約10年前に
インターネット
に出会いました

インターネットの精神文化

自発性（ボランティア）

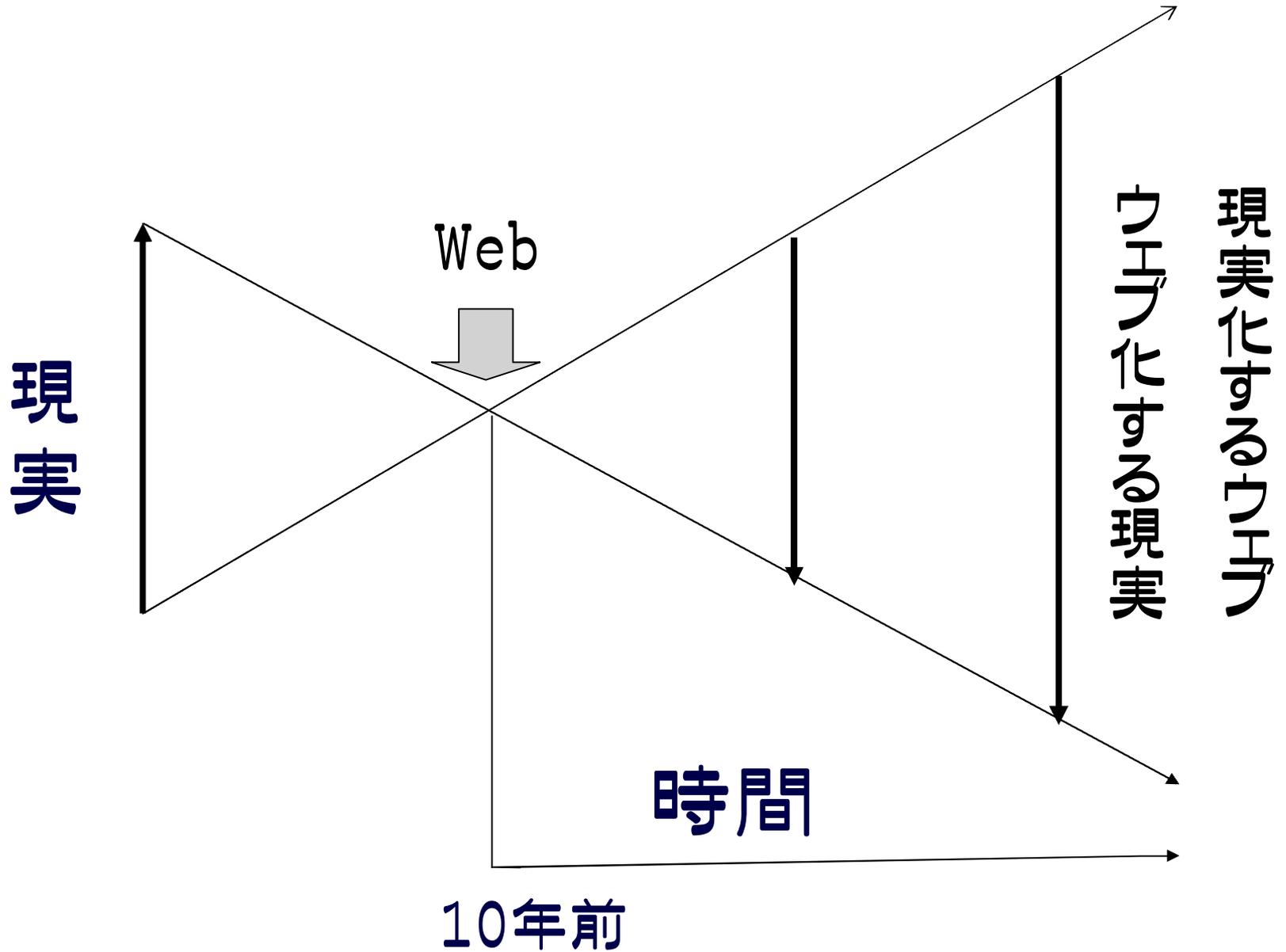
草の根（グラスルーツ）

開放系（オープン）

建設業界にいた
私には、それは
夢のようなものでした

それから10年が
過ぎました

キアスム交差図式



そんな時代が
我々に要求しているも
のがあります

〈目的／目標〉 の差異 の理解

企業の目的は
お金の儲けである

このテーゼは正しい
のでしょうか

お金儲けは

目標であり

目的ではありません

P・F・ドラッカー

企業の目的は
顧客の創造である

私達は
長い間、目的がなくとも
なんとかなる時代に
生きてきました

目的と目標を取り違った例

ミートホープ
白い恋人たち
赤福 and etc.

理念（哲学）なき
人には
目的がありません

そして今は
理念(哲学)なき
人には
生き辛い時代です

何人も家卑の前で
は英雄足りえず

Web2.0

現実化するWeb / Web化する現実

あれば便利だな
と思うものがWebにある。
それも無償で

Google

無料經濟

それは如何にして
可能なのか

限定経済学(今までの経済学)

〈贈与／交換〉

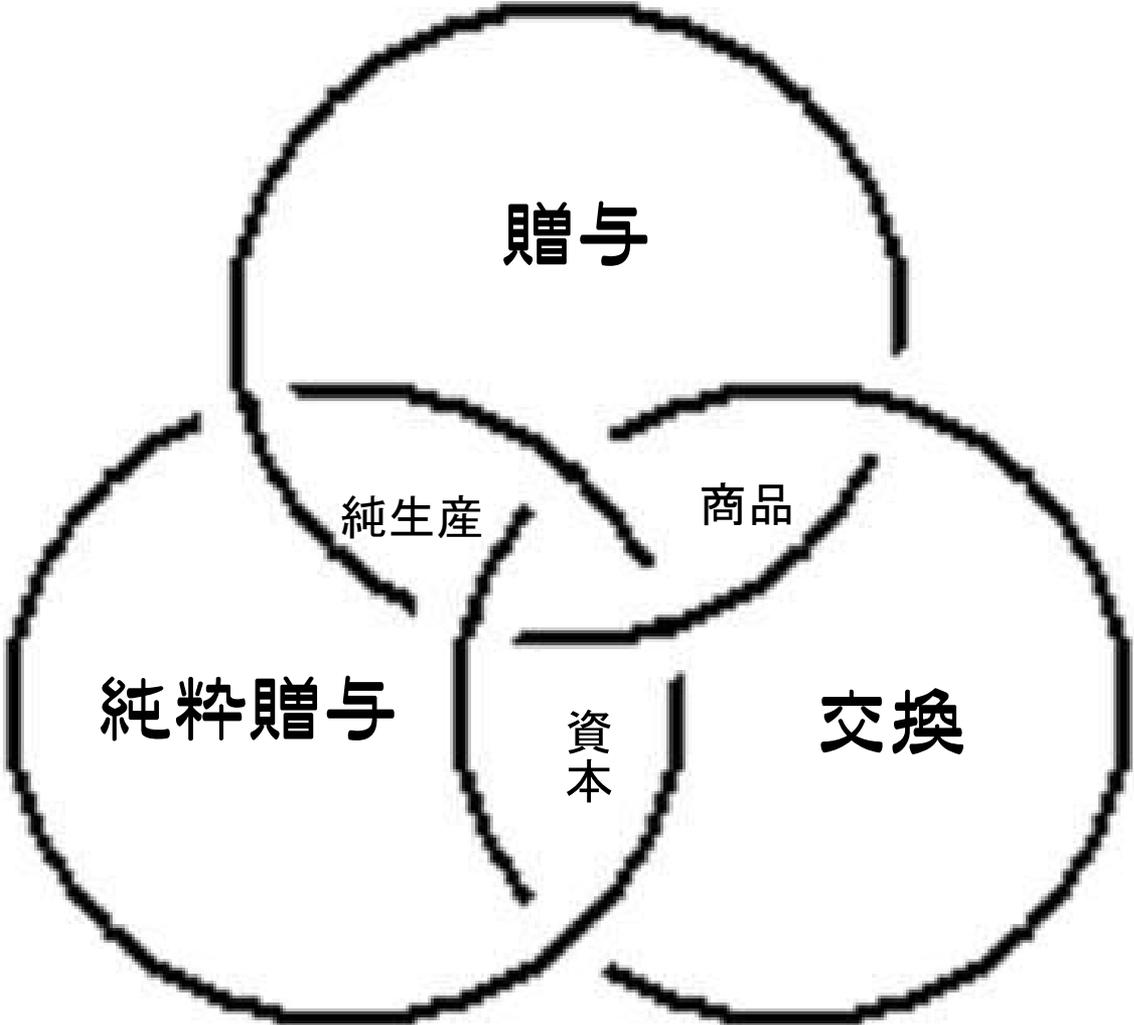
社会的交換
(贈与)



経済的交換
(交換)

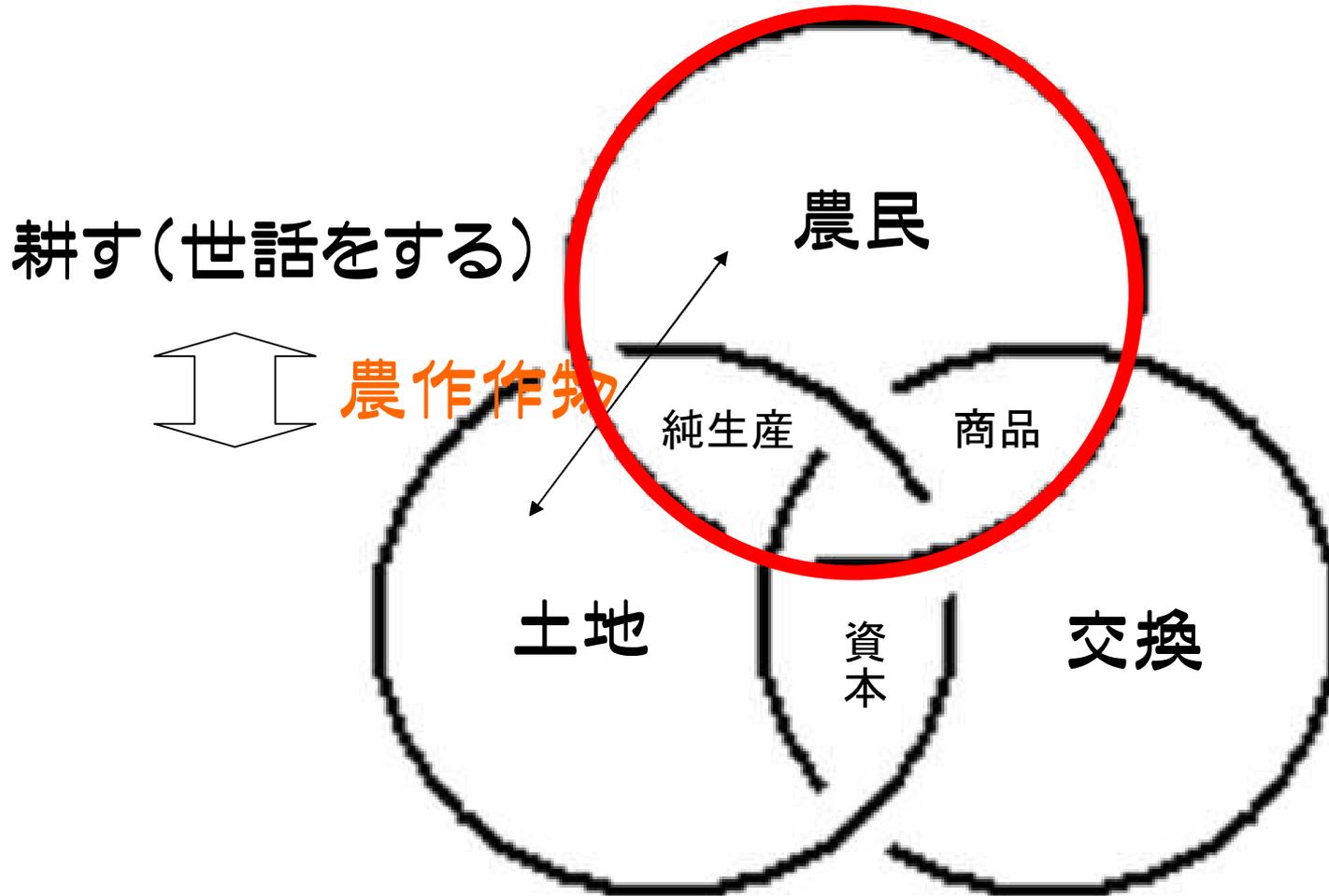
Googleは
〈贈与／交換〉の
バイナリーコード
(今までの経済学)
では
とらえきれません

普遍経済学



普遍経済学—農業の三位一体モデル

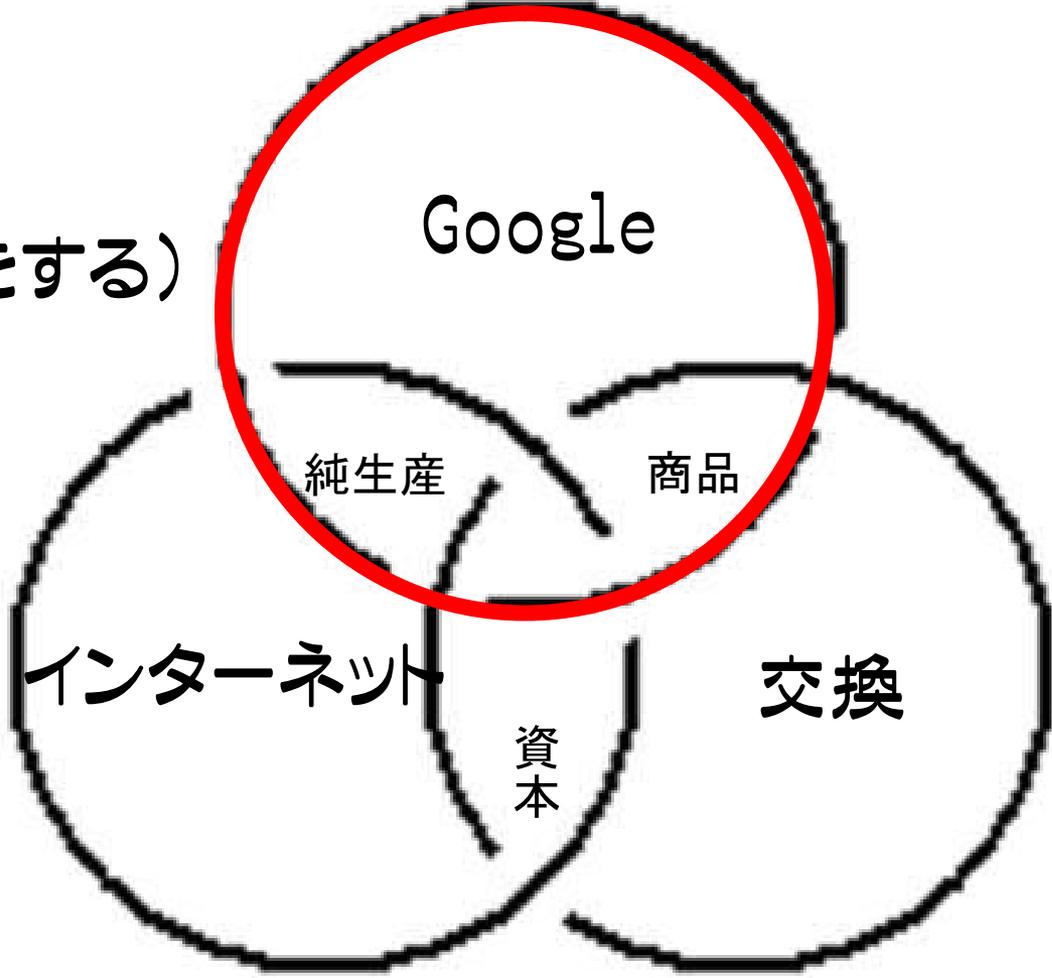
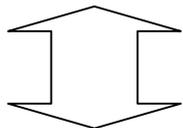
momo



交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する。

Googleのモデル

耕す(世話をする)



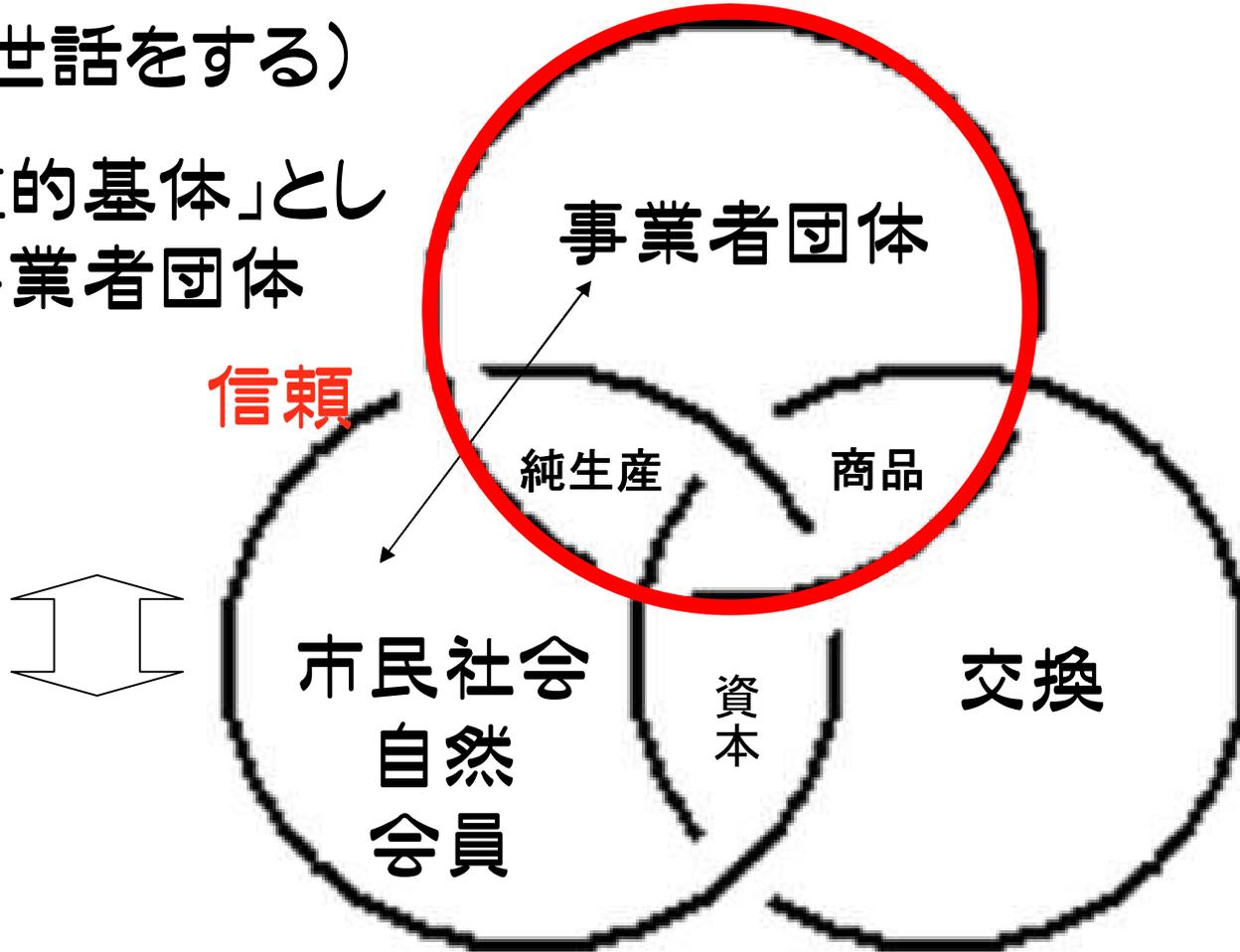
Googleの
目的とは？

事業者団体の 目的とは？

事業者団体の三位一体モデル

耕す(世話をする)

その種的基体としての事業者団体



交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

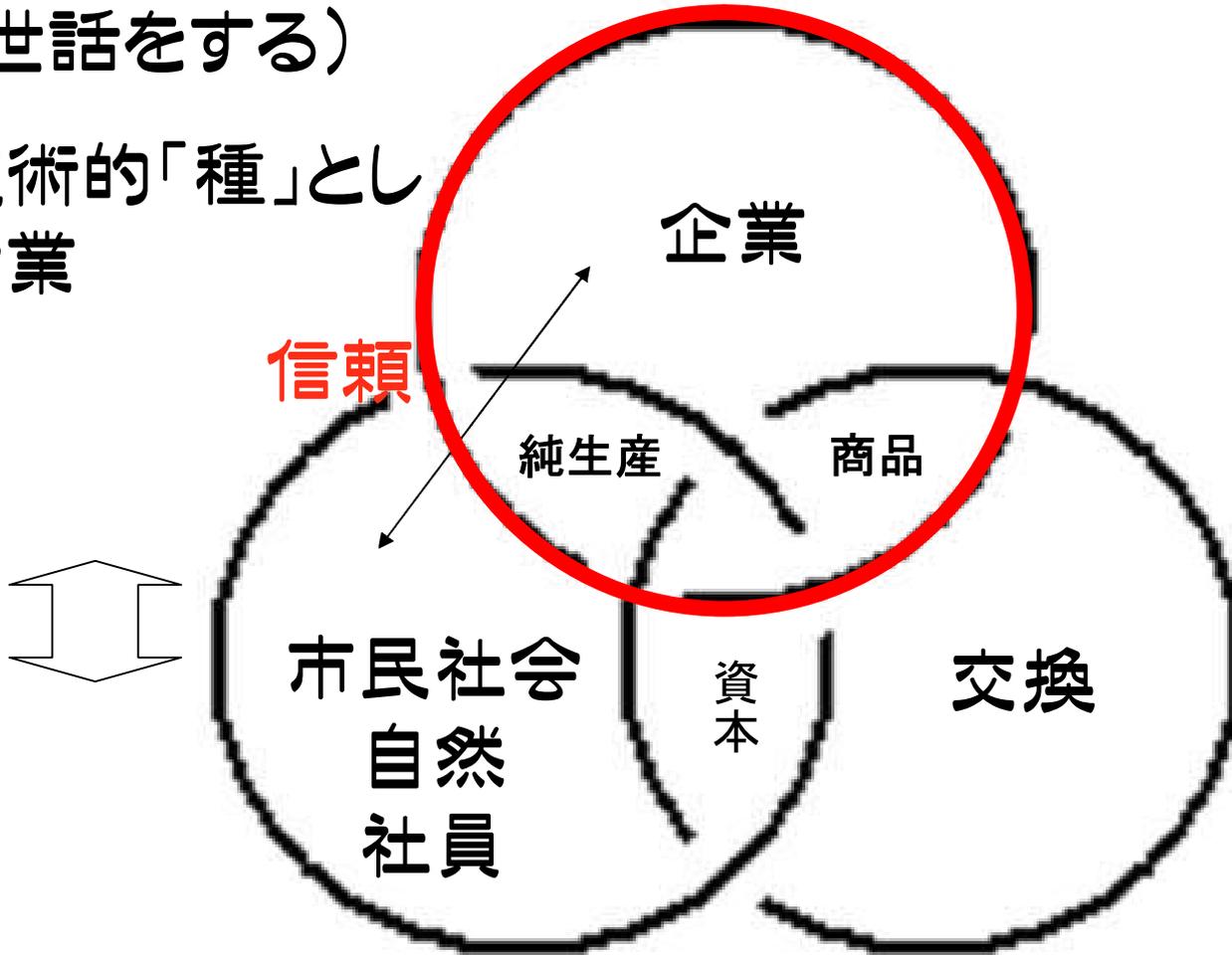
企業の

目的とは？

企業の三位一体モデル

耕す(世話をする)

その技術的「種」としての企業



交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

贈与とは

中景であり

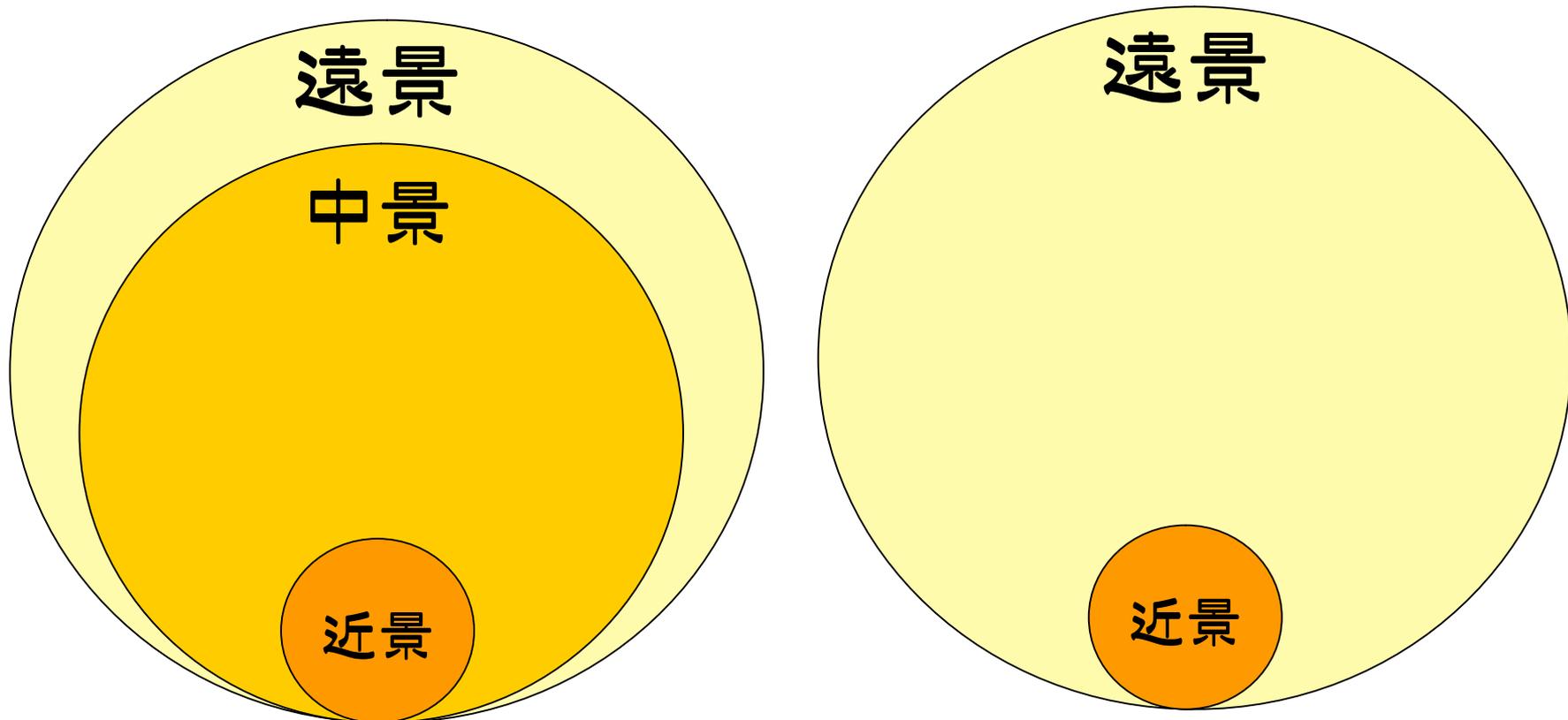
地域社会・学校・企業・

事業者団体・家庭であ

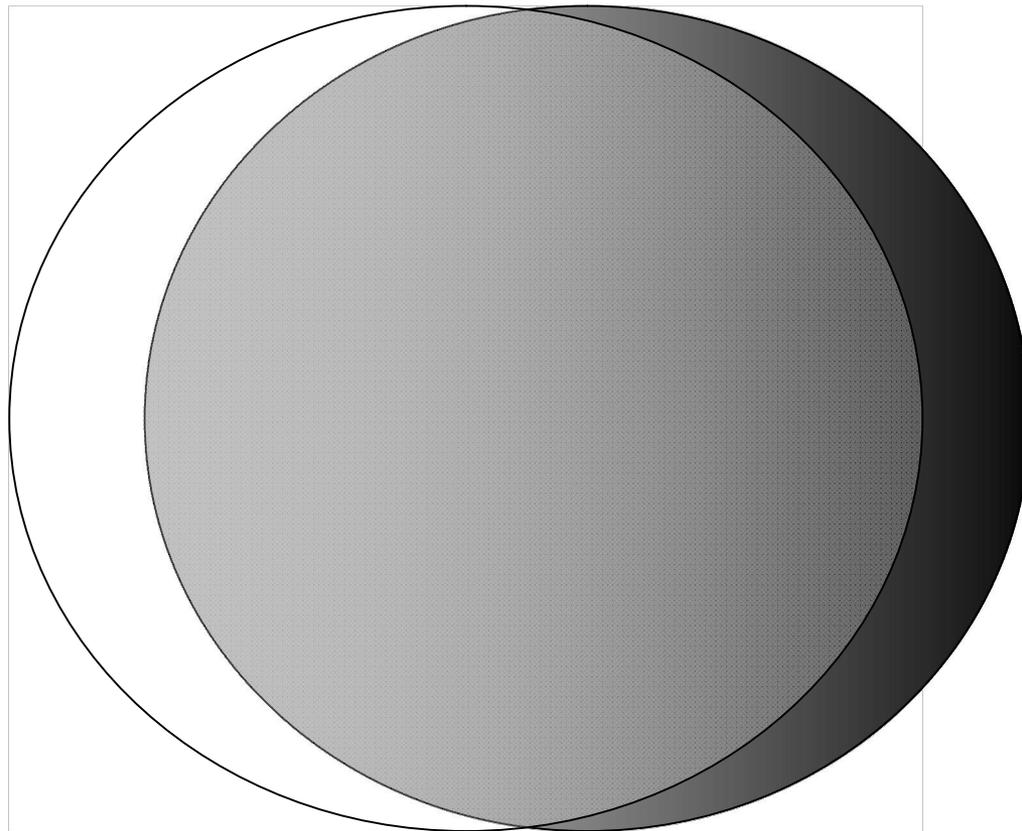
る

中景の喪失

劇作家の別役実氏は 皮膚感覚でお互いに感じ取れる距離については「近景」
家族や地域社会といった共同体的な対人距離で構成される「中景」
神秘的なものや占いを信じるような態度は「遠景」につながり
そしていまや 近景と遠景を媒介するはずの「中景」が抜けてしまつて
近景と遠景がネットワークを通じていきなり接続されると言います



灰色の喪失



「人生は黒か白かだけでなく、
黒と白の間にある灰色の部分に面白さがある」
池波正太郎

Web2.0

は(喪失した)贈与共同体
を浮かび上がらせます

まずは円環をつくる



しかし
閉じているだけでは
いきません

何人も家卑の前で
は英雄足りえず

それはWeb化する現実
現実化するWeb
という

大きな流れ

〈戦略〉

とりあえずは
大きな動きで流れて
それ以上の
スピードで流れることで
独自性を保つ

〈お金〉は常に
差異に対して
流れます

しかしそれは
ドメスティックな産業
建設業の場合
他者（顧客）とつながる
ことが前提です

メビウスの帯



閉じから開放へ

もちどつとこむ

ご清聴ありがとうございました。

桃知 利男



E-mail pinkhip@gmail.com

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。